

和歌山縣報

第二十一號

大正元年十月十五日

○告示

○和歌山縣告示第百一號

大正二年四月入學セシムヘキ廣島高等師範學校豫科生徒若干名ヲ募集セラル入學志願者ハ大正元年十月二日官報募集廣告ニ依リ其願書ニ廣島高等師範學校豫科生徒募集方法所載ノ身體検査書履歴書及學業成績書ヲ添付シ大正元年十月二十五日限リ當廳ニ到着ノ豫定ヲ以テ提出スヘシ

大正元年十月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第百二號
左記自轉車鑑札ハ紛失届出ニ依リ自今無効トス但ニ該鑑札ヲ發見シタルモノハ最寄郡市役所ニ届出ツヘシ

大正元年十月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

鑑札番號 紛失年月日 所有者住所 氏名

六七〇九 明治四十五年六月十日 海草郡和歌浦町 中峯梅太郎

一三六一 同年六月日不詳 同郡黑龙江町大字黑龙江 中村龜之助

二八四六 大正元年八月一日 同郡加太町大字加太 川口儀助

二八五二

同年八月二十八日

同郡田方卿
同郡張工可

新編
川本
半集
歌

四二四

不詳

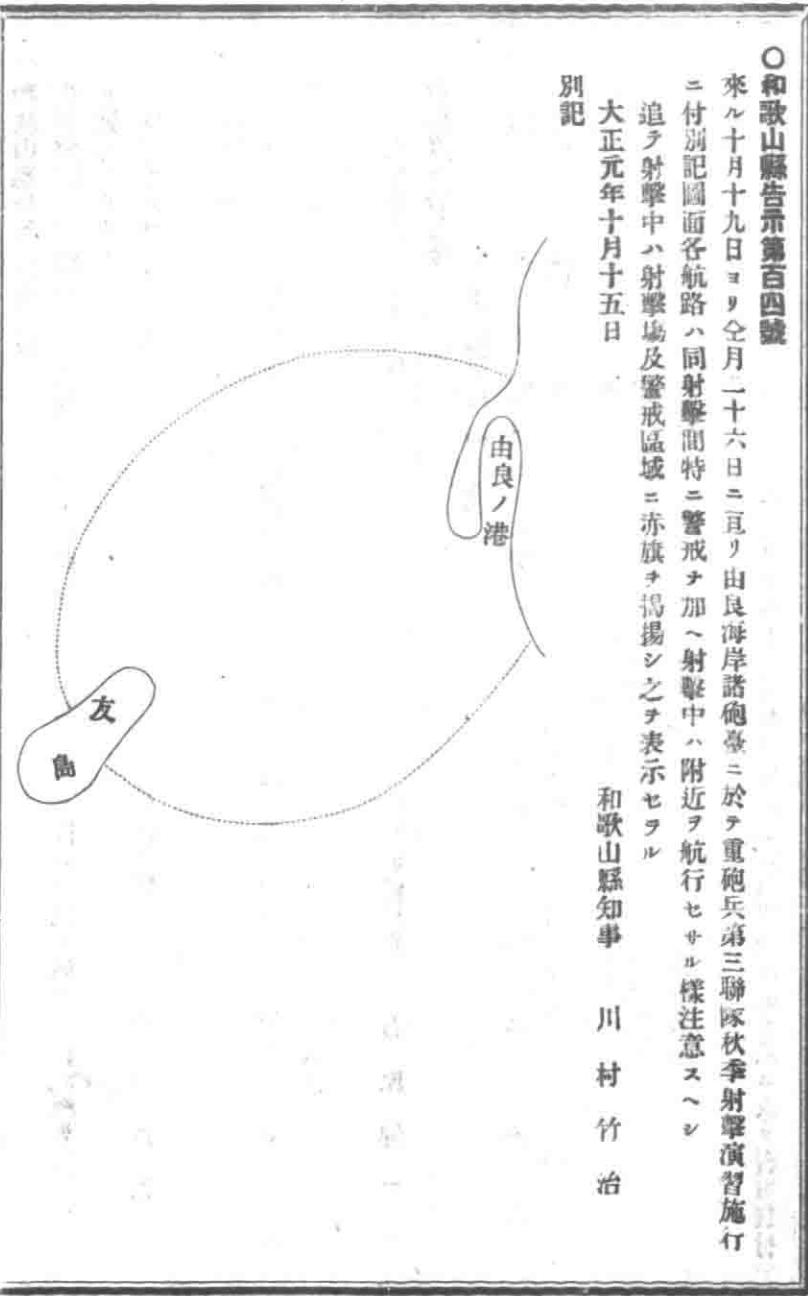
同郡宮前村大字平

牛田五郎

○新蜀王縣志

左記ノ通定當済業免
大正元年十月十五日

和歌山縣知事 川村竹治



○和歌山縣告示第百四號
來ル十月十九日ヨリ全月一十六日ニ亘リ由良海岸諸砲臺ニ於テ重砲兵第三聯隊秋季射擊演習施行
ニ付別記圖面各航路ハ同射擊間特ニ警戒ナ加ヘ射擊中ハ附近ヲ航行セサル様注意スヘシ
追テ射擊中ハ射擊場及警戒區域ニ赤旗ヲ掲揚シ之ヲ表示セラル
大正元年十月十五日
別記
和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第百五號

北海道國有未開地ニテ賣拂又ハ貸付並特定地ヲ設定シタル箇所左記ノ通ナル旨北海道廳長官ヨリ通知アリタリ

大正元年十月十五日

和歌山縣知事 川村竹治

○北道廳告示第百三十二號

左記ノ箇所ハ官林ヲ解際シ北海道國有未開地處分法第二條第四條及第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ編入ス編入前出願ヲ爲シタル者ハ同法ニ依リ更ニ出願スヘシ但シ圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

大正元年九月二十七日

北海道廳長官 石原健三

賣拂又ハ貸付地

網走支廳管内(區畫外)

國	郡	町村	大字	地名	概算地積	備考
北見	紋別	紋別	フムベオマナイ	一、六七、三五、五一		
同	同	同	コムケ區畫地續	四三、八七、三		
同	同	同	渚滑	六九、八〇七		
同	雄武	雄武	渚滑區畫地續	一、三二八、三二一		

○北海道廳告示第百三十七號

左記ノ箇所ニ市街豫定地ヲ設定シ北海道國有未開地處分法第二條第四條及第五條ニ依リ賣拂貸付

候條明治四十一月六日北海道廳令第六十四號北海道國有未開地處分法施行細則ニ依ルノ外出願方及處分ニ關シ左ノ通定メタリ

大正元年九月二十八日

北海道廳長官 石原健三

一 願書ハ大正元年十月十五日ヨリ所轄支廳ニ於テ受理ス

二 賣拂フヘキ地積ハ一戸ニ付一區畫ヲ標準トス但シニ區畫以上ノ賣拂ヲ希望スル者アルトキハ證照ノ上特ニ許可スルコトアルヘシ

三 事業成功期間ハ一箇年トス

四 重複出願アリタルトキ若ハ其ノ他ノ都合ニ依リ出願ノ箇所ヲ變更指定スルコトアルヘシ
賣拂又ハ貸付地

空知支廳管内(市街豫定地)

國	郡	町村	大字	市街豫定地名	畫數	概算地積
石狩	樺戸	新十津川		西櫛富	西	一ノ二二二

○北海道廳告示第三百三十八號

明治四十四年九月二十七日北海道廳告示第七百十五號ヲ以テ賣拂貸付地ニ編入シタル膽振國勇拂
郡安平村字安平未開地貳拾町壹段拾參步ハ之ヲ取消ス

大正元年九月二十八日

北海道廳長官 石原健三

○通牒照會

○通牒

○勅第七九二五號ノ一

大正元年十月十五日

内務部長

沿海郡長殿
沿海町村役場御中

從來朝鮮沿海ニ通漁スル漁業者ハ總テ朝鮮總督府所定ノ法規ニ遵ヒ夫々相當ノ免許狀許可狀若ハ
鑑札ヲ得テ操業致來候處總督府ニテハ輓近通漁者ノ増加ニ伴ヒ可成富業者ノ便宜ヲ圖ルカ爲諸般
手續ノ簡便ト處理ノ敏捷トチ期スルコトニ勉メ居ル趣ナルニモ抱ハラス多數漁業者中ニハ往々之
カ手續ヲナサス若ハ故息ニ無免許ノ儻弱カニ操業スルモノ不勘趣ニ有之候處右ハ一般漁業者ノ取
締上ニ關スルヲ以テ本年四月實施ノ漁業令及全取締規則ニヨリ違反者トシテ相當制裁ヲ免ルヘカ
ラサルモノニ付此際右等ノ心得違ノ者無之様當業者ヘ夫々示達相成度

○ 評 令

○大正元年十月十二日

會計吏員 小原與市

警部補 山田 稔

警部補 岡本榮次郎

願ニ依リ職務ヲ免ス
依頼免本官
田邊警察署周參見分署長ヲ命ス

○大正元年十月十四日

西牟婁郡視學 村上準

給五級俸

任和歌山縣那賀郡視學

和歌山縣西牟婁郡視學

和歌山市廣瀬尋常小學校訓導兼校長

山本正操

給六級俸

依職免本官

那賀郡視學

久保嘉七

○町村吏員ノ異動

○大正元年十月十四日認可

伊都郡大谷村助役

柴森市太郎

○彙報

○進階 從七位間野一ハ本月十日正七位ニ叙セラレタリ

○觀象

大正元年自十月十日至十二日氣象

(和歌山地方測候所観測)

種目	十月		十一月		十二月	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六二耗一	七六三耗九	七六四耗七	七六六耗〇	七六二耗九	七六七耗六
平均氣溫	一五度一	一五度九	一四度三	一五度六	一四度九	二四度二
最高氣溫	一八度七	一二度八	一八度六	一九度五	一九度八	二〇度二
最低氣溫	一二度八	北	一二度〇	一一度〇	一一度六	一〇度一
最多風向	四米二	北西	北東	北	東北	二米四
平均風力	牛晴小雨	二耗八	三米八	三米七	三米六	三米一
天氣	朝間微雨	○耗一	半晴微雨	○耗一	午後雨	午後雨
降水量	朝間降雨	○耗一	早朝並午前微雨	午後雨	午後雨	午後雨
記事雜象						

大正元年十月十四日白頭
大正元年十月十五日憂行
(毎月三日六日九日十二日)

（十四日）（十七日）（十四日）

卷之三